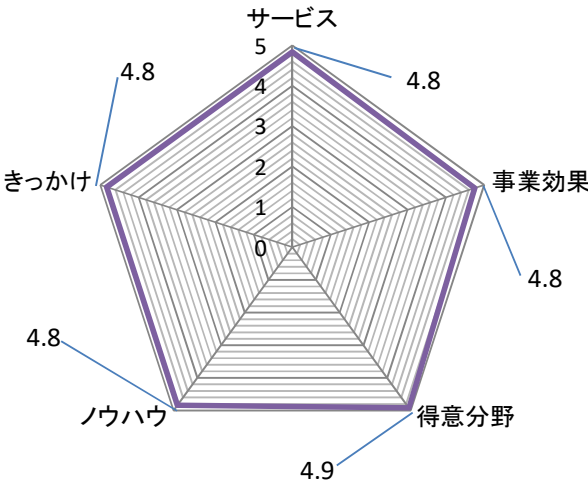


協働事業実績評価結果

事業名	市民提案 ちとせ感覚あそびをもっと楽しくプロジェクト		
実施団体	わんぱくコムコム		
市担当課	子育て総合支援センター・商業労働課		
事業費	1年目:951,282円	2年目:1,000,350円	
実施内容	【目的】 子どもたちの体力・運動能力等が社会問題として不安視される中、まちなかのグリーンベルトを利用して思い切り身体を動かせる機会を提供。好奇心・想像力・コミュニケーション能力・感覚など様々な発達にアプローチし、自己肯定感や非認知能力・体力の向上にもつなげていく。 【令和5年度、令和6年度】 1.桜の木の下で ＜内容＞ ハイハイレース、ほふく前進運動、動物とのふれあい、シャボン玉、焚き火とマシュマロ、絵本の読み聞かせ 2.アウトドアをたのしもう ＜内容＞ 水鉄砲あそび、パエリア作り、歌唱ライブ、シャボン玉、動物とのふれあい、引馬 3.冬のあそびば ＜内容＞ 冬のアイス作り、馬そり、馬との綱引き、色水あそび、シャボン玉、焚き火(おしるこ、マシュマロ)		
評価結果			【評価点数】 5・・・十分にあてはまる 4・・・概ねあてはまる 3・・・ある程度あてはまる 2・・・あまりあてはまらない 1・・・全くあてはまらない 【評価項目】 ＜サービス＞ 多くの市民に喜ばれるサービスを提供できたか ＜事業効果＞ 協働したことによって事業効果が高まったか ＜得意分野＞ 実施者の得意分野を十分に発揮できたか ＜ノウハウ＞ 「市民協働」の考え方やノウハウを習得できたか ＜きっかけ＞ 今後の協働へのきっかけとなったか
団体の役割	・イベントの企画、準備、運営 ・スタッフ間の打ち合わせ、勉強会 ・協力企業、ボランティアの募集 ・利用者アンケートの実施		
市の役割	・手続きに係るサポート ・広報PRのサポート ・市関係部署との橋渡し ・イベント時の手伝い		
総評	今回のイベントは、コロナ禍を経て、子どもたちに外遊びの楽しさと大切さを伝える素晴らしい内容でした。春夏秋冬を通じて季節を感じられる工夫がされており、郷土愛にも繋がる意義深い取り組みだったと思います。準備段階では事前計画や実施、スタッフ確保など多くの苦労があったことも伺えます。また、障がいを持つ子ども達が参加しやすいよう専任スタッフの配備など、多様性を尊重した事業運営への期待が高まります。今後も市民の期待に応えるイベントが継続的に実施されることを願っています。		